

---

# キミがいるから =イナイレ物語=

長宗我部(・)氷麗

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

キミがいるから＝イナイレ物語＝

### 【Zコード】

Z52940

### 【作者名】

長宗我部（・）氷麗

### 【あらすじ】

イナズマジャパンに所属している超天然なマネージャー「夏野見鈴弥<sup>すずやこ</sup>」はFFIに出場した場で色んな人に出会い、その内、大事な人を見つけると言つた。ほとんど（99・9%）妄想です^；

# キミがいるから＝イナイ物語＝

内容はイナズマイレブンの話です、はいへへ；

# 主人公「夏野見鈴弥夸」

性格一超天然！！言葉が時々・・・・変！」

姿・髪はストレートでホーリーラの黒髪  
服は雷門中の雰服でリボンは黒色

## 出てくる人物

・ イカスミシャバン金匾(一応……)

（）井川洋介 勉強会：スケルズ

卷之三

## #IIがいるから= イナイレ物語= (後書き)

はいはーい！長宗我部（・）氷麗です（・）初の小説が一次元！  
？良いのかよ・・・と思いつつ書きます（^・・）頑張ります！

## キミがいるから=イナイレ物語=？

円堂「皆！行くぞ！FF工だー！」

皆「オーッ！」

秋「楽しみね！どんな戦いになるのかしら？」

鈴弥夸「鈴弥夸も楽しみです～どんな負かし方をするのかしら～」

春奈「鈴弥夸さん、黒い、黒いですか～」

冬花「アハハ・・・・」

私の名前は夏野見鈴弥夸です～今からFF工のため世界に羽ばたい  
て行くのです！

円堂「鈴弥夸・・・黒いのつて初めてじゃねえか？・」

こちらはキャプテンの円堂守君！サッカーは上手いけど勉強はいま  
いち・・・；

豪炎寺「怖くなんなよ・・・？」

こちらは豪炎寺修也君！私に言わせればアナタのほうが・・・いえ、  
なんでもないです；

鈴弥夸「大丈夫ですよ、怖くなるのはめったにありませんし、なつ  
たらもう手のつけられない程らしいので、怒らないようにしますし  
一同「・・・・・」

鈴弥夸「？」

綱海「ゴメン鈴弥夸・・・よけい不安」になつたーー

鈴弥夸「ハウワア！？そ、そうですか～？？」

秋「言葉の使い方が・・・」

冬花「と、とにかく行きましょう～～～」

鈴弥夸「・・・・す、スマセン・・・」

円堂「よし！出発だー！」

今回はイタリアに着きました。そこで私は会いたい人がいるのです。  
それは・・・

フィディオ「鈴弥夸！」

鈴弥夸「フイディオ君！」

そう、幼馴染のフイディオ君！！私が楽しみにしていました一つです！」

フイディオ「良くな来たね！守も久しぶりだね！」

円堂「ああ！久しぶりだ！」

これから個々でおきる事、試合の事、全てが楽しみ！

鈴弥夸「フイディオ君、すごい負かし方してあげるからね～（ニヤニヤ）」

フイディオ「鈴弥夸・・・黒くなつたね^ ^；」

一同「だろ！？／でしょ！？／ですよね！？」

鈴弥夸「皆そこまで言わなくとも・・・」

これからおきる事を私達が知る暇もなかつた・・・

キミがいるから = イナイレ物語 = ? (後書き)

よ！（鈴弥弓の事）

鈴弥夸「何で私なのですか！？」

一同「了解」！

令旨號「眞一」

「鈴弓奈 - 跳ねん〜？？」

一同「す、すみません……」

## キミがいるから＝イナイレ物語＝？

ワイワイ・・・

ファイディオ・・・・・

円堂「どうしたんだ？ ファイディオ？」

ファイディオ「ホントにアイツ鈴弥夸？」

円堂「何いつてんだよ！ そうに決まつてんだろ？」

ファイディオ「だけど・・・すごく変わつた・・・」

「数年前」

俺が日本にいた時、鈴弥夸とはマダ関わりはなかつた・・・  
ファイディオ「今日からココに通つんだ・・・ウーアー・・・緊張す  
るー・・・」

ガヤガヤ・・・

ファイディオ「？？」

行つてみると一人の女の子が踞つ（くすくま）ていた。その周りに男の子数人が  
いる・・・

男子「ヤーイ！ 江戸時代娘～！」

男子2「江戸時代娘のくせにココに居て良いのかよ！」

女子「・・・」

ファイディオ「やめろよ！ 可哀想だろ！？」

男子「関係ない奴が入つてくんないよ！」

男子2「一旦引こうぜ！」

タツタツタツタツタ・・・

ファイディオ「大丈夫？」

スツ・・・

俺が手を伸ばした瞬間・・・

パンツ！

ファイディオ「？！」

鈴弥夸「鈴弥夸、助けてなんて言つてない！？」

「 フイデイオ 」 え？

ああ、だから江戸時代か・・・

鈴弥夸<sup>11</sup> 『イコール』 江戸時代

つて訳ね・・・

「 フイデイオ 」 鈴弥夸つて言つんだ！ ラロシクヘヘ俺、 フイデイオ！」

鈴弥夸「 なんで名前知つてるの！ ？」

「 いま自分で言つたじやん！ 」

鈴弥夸「 ま、まあ・・・一応アリガト！ フイデイオ・・・／＼」

カワイイな・・・ツンデレかな？

それから俺達は良くな一緒に行動した。 カップルとか言つ奴もいたけど俺はそれでも構わなかつた。

「 フイデイオ 」 一緒に帰ろーよ！ 鈴弥夸！

鈴弥夸「 ゴメン 今日無理へへ」

やけに「 機嫌だな、何があつたんだろう・・・

鈴弥夸「 今日、ママとパパと外食に行くんだ

へえ・・・鈴弥夸の家つてママ達があんまりいないんだよね・・・

「 フイデイオ 」 そつか お土産話、待つてるよー！」

鈴弥夸「 うん！」

そして、外食に行く途中・・・

キーッ！ ドンッ！

鈴弥夸の両親は亡くなつた・・・ 鈴弥夸は遠くの親戚に預かつてもらつ事になり、離れ離れになつてしまつた・・・

「 フイデイオ 」 鈴弥夸・・・

その時、俺もイタリアに帰る事になつていた・・・

鈴弥夸「 ゴメンね・・・ フイデイオ」

「 フイデイオ 」 何が？

鈴弥夸「 お土産話・・・ 無しになつちやつた・・・

「 フイデイオ 」

それから俺達は、離れる事になつた・・・

「 現在 =

フィディオ「そこからは俺は鈴弥幸がどうして生活していたのかは  
知らない」

円堂「そっか・・・」

フィディオ「ずいぶん性格が変わつて一瞬誰か分からなかつた・・・

・

円堂「そうか・・・」

フィディオ「俺は人の悲しみが人の心を大きく変えたんだと思うんだ」

俺はあの時小さかった。守つてあげられなかつた。だけどもう違う、  
守つてあげられる。これからは俺が守るよ、鈴弥幸・・・

キミがいるから = イナイレ物語 = ? (後書き)

ハイハイ！長宗我部（・）氷麗（）です！今回わフイディオと  
鈴弥（）の昔の関係を書いてみました！いや～ツンデレちゃんは可愛  
いね～？長宗我部（BASA（）RA）みたいにグイグイ系も好きだけ  
d（（やm  
と、とにかく！次回もお楽しみに～＾＾；

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5294o/>

キミがいるから = イナイレ物語 =

2010年10月28日01時04分発行